

東京都の訓練実施結果概要

訓練の 目的	震災時における都、区、各防災機関との連携の強化及び自助・共助に基づく地域防災力の向上を図るため、実践的な訓練を実施する。
日 時	平成26年8月30日（土） 9:00～12:00
会 場	都立和田堀公園及び周辺地域、高円寺北地区（馬橋公園周辺）、桃井原っぱ公園、臨海部など
規 模	参加機関（団体） 90機関、 参加人員 10,000人
想定地震	震 源：東京湾北部 地震の規模：M7.3 震源の深さ：約20km～35km 発 生：午前8時（被害状況は冬の18時、風速8mを適用）
訓練項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 都立和田堀公園及び周辺地域 <ol style="list-style-type: none"> (1) 木密地域における救出・救助訓練（道路啓開訓練・共助訓練・公助訓練） (2) 住民共助による救護・救助・消火訓練 (3) 電気、ガス、通信等ライフラインの応急復旧訓練 (4) 防災機関による展示・体験 (5) 被災者生活再建支援システム活用訓練 2 高円寺北地区 <ol style="list-style-type: none"> (1) 木密地域における救出・救助訓練（住民共助訓練・公助訓練） (2) 震災救援所立上げ、避難誘導訓練 3 桃井原っぱ公園 医療救護班活動訓練 4 杉並区立永福体育館 緊急支援物資搬送訓練 5 中央区晴海地区 救出救助活動拠点等の設置運営訓練 6 その他訓練会場 区立済美小学校 検視・検案・身元確認訓練
訓練の 特徴	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域の被害特性（木密）に対応した訓練 <ol style="list-style-type: none"> (1) 都立和田堀公園及び周辺 警察・消防・自衛隊等の防災機関とアジア大都市ネットワーク21都市（ソウル、台北）の消防隊が連携したブラインド型の救出救助訓練を実施

	<p>(2) 高円寺北地区 地域住民、消防団、防災隣組等による初期消火や倒壊建物からの救助訓練を実施</p> <p>2 臨海部における救出救助活動拠点等での訓練 中央区晴海地区 救出救助活動拠点としての医療機能設置・運営、ヘリコプターによる負傷者搬送訓練を実施</p>
--	---

<p>参加機関</p>	<p>【国の機関】 陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、自衛隊東京地方協力本部、海上保安庁、気象庁東京管区气象台</p> <p>【九都県市広域応援協定自治体】 埼玉県、千葉県、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市</p> <p>【指定公共機関】 日本郵便（株）東京支社、日本赤十字社東京都支部、中日本高速道路（株）、東日本電信電話（株）、（株）NTTドコモ、KDDI（株）、ソフトバンクモバイル（株）、東京ガス（株）、東京電力（株）</p> <p>【指定地方公共機関】 （一社）東京都トラック協会、（公社）東京都医師会、（社）東京都歯科医師会、（公社）東京都薬剤師会、（公財）献血供給事業団、（公社）東京都獣医師会</p> <p>【参加関係機関・自治体等】 東京都各局、警視庁、東京消防庁、中央区、立川市、昭島市、福生市、武蔵村山市、羽村市、広域緊急援助隊（大阪府警察、山梨県警察）、緊急消防援助隊、ソウル特別市、台北市、新北市、台湾赤十字社、在日米陸軍、在日米海軍、在日米空軍、情報通信研究機構記念無線局、宇宙航空研究開発機構、東京都生活協同組合連合会、石油連盟、東京都石油業協同組合、関東エア・ウォーター（株）、（一社）プレハブ建築協会、（一社）全国清涼飲料工業会、東京都葛飾福祉工場、（一社）日本アマチュア無線連盟、日本自動車連盟、全日本高速道路レッカー事業協同組合、（社）全国ロードサービス協会、日本TCGF、（公財）東京都公園協会、（一社）東京都地質調査業協会、緊急地震速報利用者協議会、防災安全協会、日本救助犬協会、（一社）ジャパンケネルクラブ、全国災害救助犬協会、Twitter Japan（株）、東京防災隣組、都立高校 等</p> <p>【合同実施自治体関係機関等】 杉並区、杉並区消防団、区民防災組織、区内中学校、消防少年団、災害ボランティア、地域住民、（株）ジェイコム東京南エリア局 等</p>
-------------	--